

## 第2回

### 守れ！イチモンジタナゴ！！プロジェクト報告書

開催日：平成28年2月27日（土）

時間：13時30分～15時40分（40分延長）

場所：動物園レクチャールーム，噴水池横繁殖水槽

参加人数：12名（事前申込14名のうち2名欠席）

運営スタッフ：釜鳴，高木，精華大学板倉ゼミ学生

内容：・ペットボトルモンドリの仕組みと作り方の説明

- ・繁殖水槽ろ過装置の仕組みと作り方の説明
- ・ペットボトルモンドリの作製
- ・繁殖水槽ろ過装置の作製と水槽の立ち上げ



今回もはじめに説明を行ってから作業に取り掛かってもらいました。

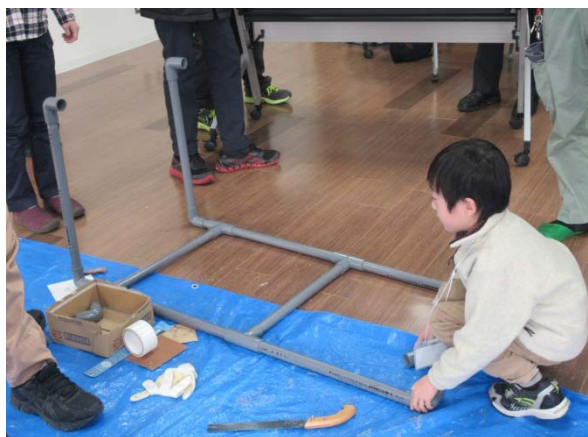


各自、持ってきてもらったペットボトルを使って、モンドリ作りを行いました。普段から作り慣れている方から初めての方まで、みなさん真剣に取り組んでいました。また、説明書どおりに作っても魚を捕まえるのは難しいので、各自工夫とおもりの取り付けは宿題になりました。

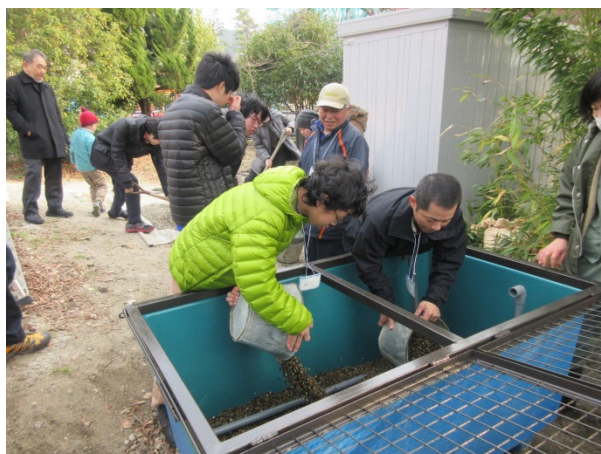
このモンドリは、次回の活動で園内の噴水池に仕掛けて、生物が入るかどうか試します。



モンドリ作りの次は、繁殖水槽のろ過装置作りです。塩ビ管を組み立てて底面ろ過を行います。モンドリ作りは個人で作りましたが、ろ過装置は参加者全員で子供から大人まで力を合わせて作りました。



切り出して、切り込みを入れた塩ビ管を組み立てるとこんな形になります。



浴槽より大きい水槽にろ過装置を設置し、約300kgもある砂利をバケツリレーで水槽に敷き詰めました。



水を張って塩ビ管に空気を送り込むと水が循環し、吐出口から水が出てきました。水が無事に吹き出した瞬間は拍手もおこりました。はじめは濁っている水も2～3日もすれば澄みわたり、砂利に定着したバクテリアが水をきれいにしてくれます。新しい水槽も1台増え、繁殖期に向けた準備がまたひとつ進みました。

今回の活動では第2回ということもあり、参加者みなさんの緊張も少しほぐれて、実際に体を動かしチームワークよく作業が行えました。予定より時間がオーバーしてしまいましたが、普段の生活ではしないような大がかりな作業を楽しんでいただけたようです。

次回3月の活動も楽しみです。



この活動は、公益財団法人自然保護助成基金第26期（2015年度）プロ・ナトゥーラ・ファンド助成による支援を受けて行われています。